

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会

MSWニュース 5月号 NO83

2019年5月1日発行

事務局：大浜第一病院
〒902-8571 那覇市天久 1000 番地

TEL (098) 866 - 5171

FAX (098) 864 - 1874

E-mail mshimoji@nch.naha.okinawa.jp

編集：下地 舞
(那覇市立病院)

「2019年度 通常総会のお知らせ」

日時：2019年5月22日（水）

14：00～17：00

場所：ハートライフ病院 2階講堂

内容：通常総会の後、研修会を行います。

Contents

- 2019年度通常総会のお知らせ……………1
- 研修参加報告**
がん対策推進企業アクション統括セミナー参加報告
ハートライフ病院 望月 祥子……………2
- 自主勉強会報告**……………3
- 沖縄県 MSW 協会所属の認定社会福祉の紹介**……………3
- トピックス** 大浜第二病院 安慶名真樹……………4
- 部会報告** 5月研修部だより……………5
- 4月理事運営介護録**……………6
- 編集後記** 那覇市立病院 下地 舞……………8

研修報告

平成 30 年 3 月 5 日
ハートライフ病院 患者総合支援センター 医療福祉相談室
望月 祥子

みなさんは「がん対策企業アクション」をご存知でしょうか。興味がある方は是非ホームページを閲覧してみてください。当院では、院内のがん対策推進委員会にて、職員向けのがん対策を協議するために数年前より推進パートナー企業（沖縄県内では 23 社）として登録しています。企業アクションの役割は、職域におけるがん検診受診率向上、がんと前向きに取り組む社会機運の醸成であり、企業におけるがん検診受診率 50%以上を目指しています。

セミナーでは年 1 回、事業報告と表彰企業による取り組みの発表を聞くことができます。今回は院内のがん対策推進委員会のメンバーとして、特に表彰企業の取り組みから情報収集のために参加してきたので報告します。

まず、とても面白い内容です。私たち医療関係者はふたつの立場で話を聞くことになります。ひとつは患者支援の立場、もうひとつは病院という企業としての職員支援の立場です。「治療と仕事の両立支援」は患者支援において重要ですが、企業から考える職員支援にはどんな取り組みがあるのでしょうか。一般的には時短労働、化学療法の副作用に合わせた勤務形態等があげられますが、セミナーで発表されていた企業の取り組みの中から非常に面白かったものを紹介します。

株式会社ローソンは社員 4,900 名の健康診断および再検査受診率 100%を実現しています。仕掛けは、受診しないと当事者と直属の上司の賞与がカットされることです。会場からはディスインセンティブな制度をなぜ実行できているのかと質問があがりましたが、発表者である人事担当者からは「ディスインセンティブとは誰も思いません。そもそも出発は働き盛りの大切な仲間が検診を受けなかったことで、がんに罹患し仕事ができなくなったことだからです。」と回答されていました。

株式会社ポーラは女性社員が多く、働き盛りでがんに罹患する社員が多くいることから、多くの取り組みをしています。がん共生プログラムのひとつに「安心してがんに向き合う」をかけた、企業の制度として、傷病退職からのカムバック制度（退職から最大 2 年）を作り、退職時の待遇で復職することが可能です。治療と仕事の両立ではなく、一旦は本人の希望で退職はしたが、しばらくして復職を希望した場合の選択肢を増やしています。

病院だからこそ、がんという病気に近すぎて、触れる機会が多すぎて、企業としての職員支援の見落としが沢山あるのではないかと強く感じました。また、がん検診受診や罹患後の支援は、個人の健康維持だけでなく、企業にとっての福利厚生であり人材確保の大切なキーワードになりつつあると思います。今回表彰された企業に共通していることがひとつありました。それは、一緒に働く仲間を大切にするという風土です。私たちが働く職場で、そんな風土を作ることができているかと、あらためて考える機会となりました。

自主勉強会報告

めだかの学校

平成 31 年 4 月 17 日
若松病院 安里 愛理

H31 年 4 月 17 日にハートライフ病院にて、今年度初めてのめだかの学校へ参加しました。前年度は、勉強したいテーマに沿ってそれぞれで内容を出し合い、勉強会を進めていました。(正直、講師の先生の調整がしやすいテーマに寄っていた気もします...)今年度は参加者の皆で、具体的にどのような内容を学びたいのかを話し合い、講師調整とは関係なく、学びたい内容に沿った勉強会の案が企画できたかと思います。

ケースを通して悩んでいることや、知っておきたい制度など講師調整には難しさがありますが、MSW協会の先輩方の力も借りながら更に学びのある勉強会にしていきたいと思います。

今年は去年開催できなかった、事例検討会を2回計画しているので、忙しい業務の中ではありますが、力を合わせてめだかの学校が充実した勉強会になるようにしていきたいと思っております。更に学びを深め、これからの業務に繋げていきたいと思っております。

※4月の「めだかのホームルーム」、「めだかの放課後」は休会しました。

沖縄県 MSW 協会所属の認定社会福祉士の紹介

那覇市立病院
樋口 美智子

錆び付いた頭と心を掘り起こすためにトライしました。実践を理論・根拠に基づいて、言語化・記録化することの重要性を改めて認識できました。今後は院内外の人材育成にその役割を活かしたいと思っております。

那覇市立病院
仲宗根 恵美

事前課題から始まり、集合研修、レポート提出等、仕事・家事・育児をしながらの取得は辛かったです。今後一人一人の事例を大切に、根拠に基づいた実践をし、言語化して伝えることができるようにしたいです。ソーシャルワークの楽しさを後輩に伝えられるよう、自分自身も楽しみながら今後も学び続けたいです。しばらくは何もせずにゆっくり過ごしたい、、、が本音かな？

他職種も認定資格者がいるので、社会福祉士としても対等にディスカッションできるようにと思いました。仕事と子育ての時間確保や経済的負担が大きかったです。県外での研修は同じ志のある仲間巡りに会い刺激的でやる気になりました。クライアントの権利を擁護できるソーシャルワーカーになりたいです。知識や技術を体系的に考えることを学べたので後輩に伝えていきます。



トピックス

「宿泊交流会～会長樋口さんと研修部望月さんの門出を祝って～」

平成31年4月6日～7日

大浜第二病院 安慶名 真樹

H31年4月6日(土)～7日(日)、県MSW協会会長の樋口さんの那覇市立病院退職・沖縄国際大学准教授就任のお祝いと、研修部のハートライフ病院望月さんの退職をかね、本部町にある沖縄協同病院新垣さんの親戚の方の別荘で、8名で宿泊交流会をしました。

まず宿泊する別荘へ行って驚いたのが、広大な敷地に広い庭！何室もある大きな家！そして敷地から眺める景色の素晴らしさ！に一同テンションマックス！別荘から海洋博記念公園と「イージマタッチュー」がみえ、青い海・青い空が一面に広がり、夕方からは夕日と共に変化する空と海の色を堪能しながら庭でバーベキュー&10Lサーバーに積まれたビール♪♪午後3時ごろから飲み始め、夜中10時ごろまで庭先にある大きな木の下にある大きな岩を囲んで、たらふく飲み食いしながら樋口会長と望月さんの今までのエピソードに耳を傾け、二人の今までの功績をたたえつつ新しい門出を祝いました。

樋口会長はこれから教育者として学生と現場の橋渡しの役割を担い、望月さんは県外へ戻って新たな生活をスタート…二人とも長年県MSW協会の立役者として活躍してもらいました。樋口会長は立場が変わってもこれからも関わってください。望月さんは、いつか沖縄に戻ってきて、また協会のために働いてください

(笑)そして素敵な場所を調整してくれた新垣さんにも感謝です。1～2年に1回ある、宿泊交流会。おかたい話や決まりはなし！どなたでも参加は自由です。「お泊り回行くよ～」と耳に入った方は、ぜひ参加してみてください。



在宅医療・介護連携圏域報告

新入会員紹介

※5月の「在宅医療連携圏域報告」「新入会員紹介」は、お休みします。

5月研修部だより

通常総会

テーマ	1部:講演「彷徨う少年少女に寄り添う武藤杜夫さん(日本子どもみらい支援機構)から学ぶ沖縄の子ども社会」(予定) 2部:通常総会
日時	2019年 5月 22日(水) 14:00～17:00
会場	ハートライフ病院 2F 講堂
参加費	無料
問い合わせ	株式会社 千家 香村 090-6862-7744

めだかの学校(おおむね経験年数3年未満)

テーマ	初任者オリエンテーションへの参加 & 事例作成・提出
日時	2019年5月25日(土) ※オリエン参加は決められたメンバーのみ
会場	ハートライフ病院
参加費	無料
問い合わせ	大浜第二病院 医療福祉課 謝敷

初任者オリエンテーション(おおむね経験年数3年未満)

テーマ	初任者オリエンテーション
日時	H31年 5月 25日(土) 14:00受付 14:30開始
会場	ハートライフ病院 2階 講堂
参加費	無料
問い合わせ	株式会社 千家 香村 090-6862-7744

平成31年4月23日付
発行 香村(株式会社 千家)

4月理事運営会議録

2019年4月15日(火)19:00~21:30
場所: 県総合福祉センター

【参加者】樋口会長、新垣副会長(司会)、當銘事務局長、望月、安慶名(書記)、伊禮、香村、長、石郷岡、
秦

【欠席者】又吉副会長、秦、奥平、仲地、山城

1. 第55回九州医療ソーシャルワーカー研修会おきなわ大会

収支決算報告について

総会で報告予定。

2. 各部報告

[研修部]香村理事

1) 通常総会

日時: 2019年5月22日(水)14:00~17:00

場所: ハートライフ病院 2階講堂

内容: 通常総会、

研修案1「武藤杜夫さん(日本こどもみらい支援機構)」

研修案2「上間陽子さん(琉球大学教育学部教授)」

2) 自主勉強会の年間計画作成中

めだかの学校: 5月中に事例提出予定 OGSVとタイアップして事例検討を企画

3) 初任者研修

オリエンテーション: 5/25(土) 場所未定

第一回目: 6/16(日) 場所: 沖縄協同病院予定

第二回目: 6/29(土)、7/6(土)、7/13(土)いずれかで検討中。

脳卒中、糖尿病認定看護師による医学講座検討。場所未定

第三回目: 7/21(日) 場所: 沖縄協同病院

第四回目: 8/4(日)。8/18予備日 場所未定

〔社会活動部〕秦理事

1) 県民健康フェア 8/25(日)開催予定

・健康フェアの趣旨から、景品のお菓子は今年度から中止を検討。別景品検討。

・内容は、子どもたちへ職場体験につながるような内容で検討できないか県からの提案あり。当協会は例年通りのクイズを行う予定。

・参加者がミッションを達成できる仕組みはどうか。

〔広報部〕安慶名理事

1) 5月ニュース編集担当 那覇市立病院 下地舞さん

2) ニュースの郵送が1か月遅れになっている。ホームページは予定通り掲載されている。今後は紙ベースはやめて、デジタル発信のみにできないか、随時検討。

3) 5/1ホームページ掲載予定の5月号ニュースに、通常総会日程の案内は載せる。

3. 事務局

特になし

4. 2019通常総会

・5/22(水) ハートライフ病院 2階講堂

・5月初旬(遅くとも連休明け)に総会資料と委任状を発送予定。

- ・予讃決算、各部事業報告と事業計画(各部締め切り5/7)、デザイン事業報告、
- ・5/12までに発送。
5/1ホームページ掲載予定の5月号ニュースに、通常総会日程の案内は載せる。
- ・年号は記載せず、資料は西暦で統一

5. 入退院支援連携デザイン事業

2019年度事業計画について

- ・沖縄県と事業について4/11 会議 参加者:樋口会長、新垣副会長
県医師会の在宅医療・介護連携に関する市町村支援事業と、県MSW協会の入退院支援連携デザイン事業の内容の整理を行った。

次回理事会 5月20日(月)19:00～ 司会:當銘、書記:香村、連絡:石郷岡

沖縄県医療ソーシャルワーカー協会ホームページ

<http://www.msw-oaswhs.jp/>

編集後記

新年度がスタートし、業務で忙しい中原稿を快く引き受けてくださった協会会員の皆様、ご協力いただき本当にありがとうございました。